

製品仕様

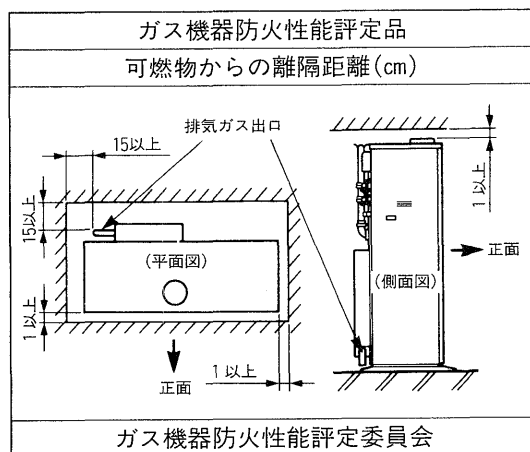
14. 室外ユニットの据付

1) 据付スペース

⚠ 注意

- 可燃物からの離隔距離は、下記ラベルの様に定められていますので可燃物を近づけないでください。また床面は不燃構造としてください。
定められた離隔距離をとらないと火災の原因になることがあります。

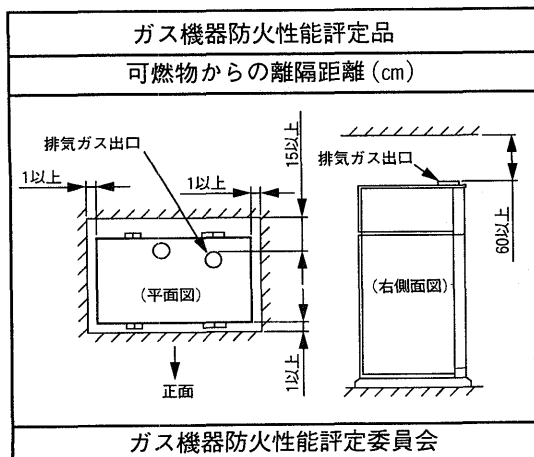
3HP YCJ80



4HP YCSP112

5HP マルチ YCSJ140MX

7.5HP マルチ YCSJ180MX



⚠ 注意

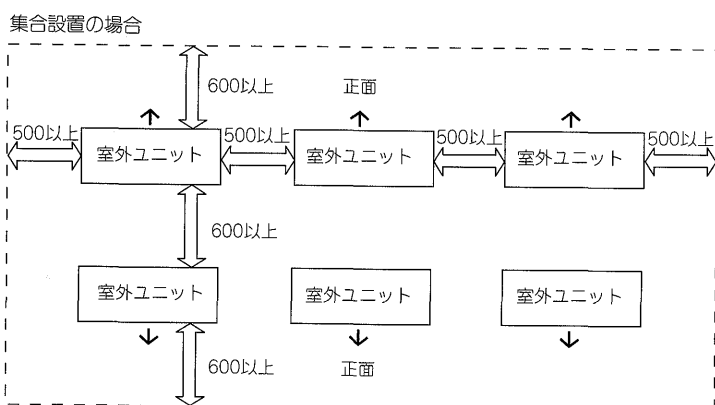
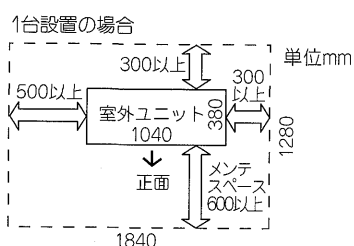
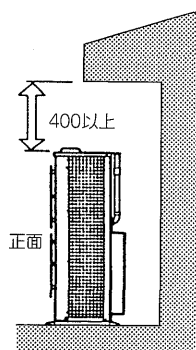
● 性能維持、修理点検作業用のスペースは以下の様に定められていますので据付スペースを守って設置してください。屋上設置等でスペースが不足する場合、作業者の転落やケガの原因になることがあります。

● 室外ユニットを据付ける場所の周囲条件は、下記寸法のメンテナンススペースを確保してください。

なお、下記以外の集合設置の場合、据付スペースについては裏表紙の問合せ先へご相談ください。

※ 据付場所に余裕があれば、効率の良い運転のためにできるだけ広い寸法をお取りください。

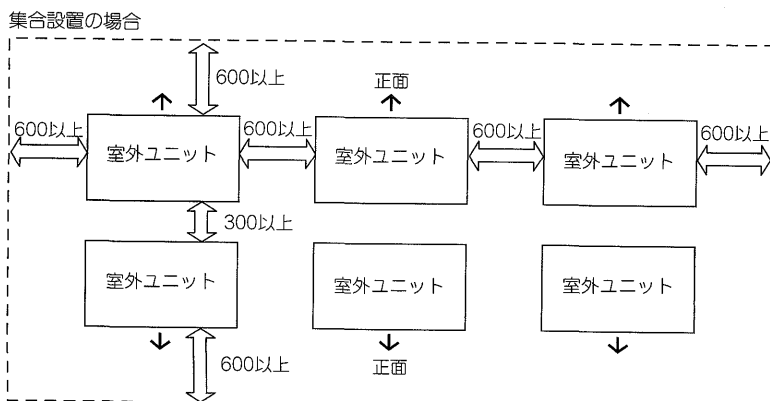
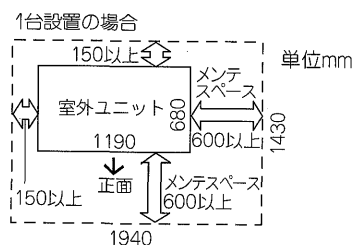
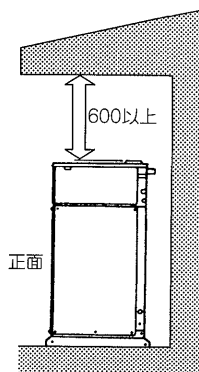
3HP YCJ80



4HP YCSP112

5HP マルチ YCSJ140MX

7.5HP マルチ YCSJ180MX

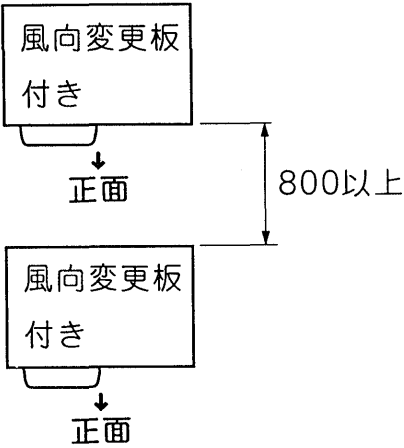


製品仕様

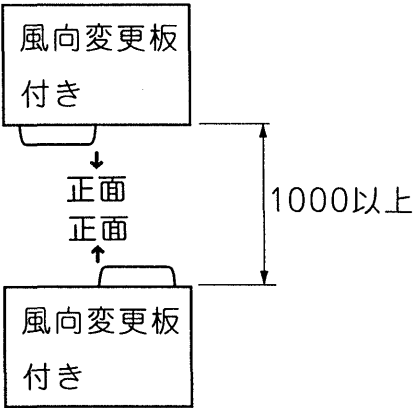
4HP	YCSP112
5HP マルチ	YCSJ140MX
7.5HP マルチ	YCSJ180MX

単位mm

前後配置の場合（風向変更板使用時）



向かい合わせ配置の場合（風向変更板使用時）



2) 据付場所の選定

⚠ 警告

- 据付場所を決めるときは、お客様とよく相談し、下記の内容にそった安全な場所に据付けてください。
 - 室外ユニットは排気ガスが周辺に滞留しないよう大気に開放された屋外に据付けてください。
 - 室外ユニットより排出される排気ガスが建物（隣家も含めた周辺の建物）内に入らない場所に据付けてください。
建物の給排気口や窓、建物内へ連結する配管や通気口等から排気ガスが建物内に流入すると中毒などの原因になります。
- ※やむを得ず排気ガスが建物内に流入する可能性のある場所に据付ける場合は、オプション品の排気延長用ジョイントを使用して、周囲に悪影響を与えないところまで排気管を延長してください。
- 室外ユニットの質量に耐えられる場所に据付けてください。屋上設置等で質量に耐えられない場合、建物に損害を与えたり、落下等によりケガや物損の原因になります。

⚠ 注意

- 揮発性引火物など危険物を扱う場所や可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのあるところには据付けないでください。引火による火災の原因になることがあります。
 - 排気ガスやファン吹出風が植木等に被害を与えない場所に据付けてください。排気ガスや吹出風があたると枯れるおそれがあります。
 - 屋上あるいは高所へ設置する場合、通路には恒久ハシゴ・手すり等を、また室外ユニットの周囲にはフェンス・手すり等を設けてください。恒久ハシゴ・手すり・フェンス等がないと作業者の転落事故の原因になることがあります。
-
- 室外ユニットの据付けは室外ユニット熱交換器の放熱を良くするため、風通しの良い場所で、ファンの吹出風が隣家へ吹きついたり騒音が伝わらないようにしてください。（特に家屋の密集している所では注意を要します。）
 - 強い風が室外ユニットの吹出口に向かって、吹き付ける場所には据付けないでください。
 - 雨水の浸水や水溜りのおそれのない水捌けの良い平坦な場所に据付けてください。
 - 室外ユニットとテレビ等のアンテナの距離が近いと画面に悪影響を与える場合がありますので5m以上離してください。（但し電波の弱い地域ではさらにアンテナとの距離を確保し悪影響を防いでください。）